



氏名 田村由馬

年齢 40

所属 獨協医科大学日光医療センター

立候補の趣旨

日本糖尿病理学療法学会の理事に立候補させていただきます。これまで本学会におきましては、多施設共同研究やシステムティックレビュー班員として携わらせていただき、現職理事として活動して参りました。次期診療報酬改定では、透析中の運動指導に対して評価される見込みであり、その他生活習慣病改善の観点からも運動療法を主体とした包括的な介入への社会的期待は大きいと感じております。これらの期待に対応すべく、エビデンスをしっかりと構築して社会に還元する思いであります。現職ではガイドライン委員を担当し、ガイドライン第2版の活用を広く広報し、新たな知見を取り入れた第3版の作成を準備しております。

私は糖尿病理学療法法の更なる発展のため、理学療法士の活躍の方法を具体化させ、引き続きエビデンスの構築が促進される体制の構築を目指します。また関連団体と強固に連携し、保健事業との連携や地域包括ケアでの取り組みにおいても具体的方法を模索してまいります。またICTやIoTを用いた糖尿病予防策など、会員にとって有益な情報をいち早く取り入れ、発信する事を目指します。

以上より、臨床現場に身を置く立場として、基礎研究や最新知見を臨床に還元出来る橋渡しの役割を果たす所存です。

役員歴

日本糖尿病理学療法学会 理事
日本腎臓リハビリテーション学会 代議員（広報委員）
日本心臓リハビリテーション学会 評議員（総務）

第23回栃木県理学療法士会学術大会 大会長
令和2年度 栃木県脳卒中・心血管疾患対策協議会 委員